

# 学校図書館支援センター通信 NO.29 2月号

平成21(2009)年度 市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)

## 確かな実践から学ぼう!

～第3回学校図書館研修会・ネットワーク会議～



早いもので今年度も残すところ、あと2ヶ月足らずとなりました。年度末、各学校図書館では、子どもたちの読書活動のまとめや図書館経営の振り返りを行うなど、来年度を見据えた図書館運営が実施されていることと思います。今年度の自己評価を確実にし、来年度に活かしていきたいですね。

さて、1月26日(火)に市立小・中・特別支援学校の司書教諭・学校司書・学校図書館員が一堂に会し「第3回学校図書館研修会・ネットワーク会議」が開催されました。今回は、百合台小学校と東国分中学校の2校による実践発表・提案があり、確かな実践の発表に学ぶことの多い充実した研修会でした。

### 【実践発表①】「幼稚園・小学校の学校図書館連携」

～ つぎは ぼくが読むからね!幼稚園児とのふれあいを中心に百合台小5年生の読み聞かせ実践 ～  
発表者:百合台小学校(遠藤宮子司書教諭、岩城史己学校図書館員)

### 【実践発表②】「授業での学校図書館活用」

～ 1年国語『ことわざ・13歳の座右の銘』を中心に ～  
発表者:東国分中学校(伊東真里司書教諭、北井恵子学校図書館員)

百合台小学校では、5年生が11月～1月の昼休み(週1回)に、隣接する百合台幼稚園を訪問し読み聞かせ活動をしています。5年生全員が自分で図書を選び、練習し、実際に読み聞かせをすることで、園児とのふれあいはもちろん、言語力や表現力を身に付けていくこともねらいとしています。回数を重ねるごとに、園児も「今日はどんなお話かな?」「あのお兄さん来るかな?」と、楽しみにしています。



熱心に視聴する参加者

東国分中学校では、1年生国語「ことわざ」の学習で学校図書館を効果的に活用した授業を展開しました。導入段階で、ことわざの地域性に気付かせるために、「いろはかるた」についての資料を学校図書館員が提供したり、調べ学習で、図書資料の準備やレファレンスをしたりするなど、授業者と学校図書館員の連携・協働(T・T)により、子どもたちのニーズに応じた充実した学習活動になりました。

### ～ 中央図書館からのお知らせ ～

『本のぼけっと 基本版』を配付いたします!

市川市立図書館では今回『本のぼけっと 基本版』を作成いたしました。2月末のNW便で各小学校に配布いたします。基本版には、その学年の子どもにぜひ一度は手にとってもらいたい、永く読み継がれてきている本を掲載しています。子ども達が読む本を探している時などにすすめていただいたり、選書の参考にいただければと思います。なお、従来通りの『本のぼけっと 23号』は、今年の夏休み前の発行を目指し、現在作成中です。お楽しみに。

※『本のぼけっと』は来年度以降、3月に基本版、7月に年度版を発行する予定です。

児童・青少年サービス担当 杉浦・田所・齋藤(都)

### ～ 文化振興担当からのお知らせ ～

公開座談会 「心と言葉～子どもの感性・表現をどう引き出すか～」

市川手児奈文学賞実行委員会では、毎年、小学校で短歌・俳句・川柳の出前授業を実施しています。このたび、これまで行ってきた出前授業の事例紹介とともに、学校の先生方より小中学校での短歌・俳句・川柳への取り組み事例を紹介してもらった座談会を行います。ぜひご来場ください!

○日 時:2月27日(土) 14:00～

○会 場:行徳公民館 第1、2学習室

○座談会出席者:市川手児奈文学賞選考委員、小中学校の先生5名

○問い合わせ先:市川市 文化振興担当 電話:047-334-1107(主催:市川手児奈文学賞実行委員会・市川市)



## 図書館の窓から ～ ひろげよう!図書館の輪・和 ～

高谷中学校図書館は、校舎4階にあり、見晴らしのよい、とても明るい学校図書館です。そのせいか、昼休みには多くの人が来館し本を手にとっています。図書委員会による「おすすめの本のポスター」や「前年度の貸出ベスト100」等の掲示物もあり、本を選ぶ際の参考になっているようです。これからも、学校図書館をより身近なものと感じてもらうために、取り組んでいきたいです。

現在、図書委員会では3年生に贈るしおりを作成中です。図書委員会で決めた「この瞬間を全力で!」というメッセージと共に、3年生にエールを送ります。  
(高谷中学校 学校図書館員 廣瀬佐恵子)



委員会によるしおり作り

### 2010 「国民読書年」開催!

2月6日(土)「国民読書年フォーラム」(主催:市川市文化振興財団、活字文化推進会議、活字文化推進機構)が、行徳文化ホールにおいて開催されました。休日にも関わらず、多くの市内学校図書館関係者が参加していました。

基調講演やパネルディスカッションを視聴し、「読書力」や「言葉の力」が、子どもたちのコミュニケーション力や心の育ちと深く関わっていることを改めて実感しました。

○基調講演「読書力とコミュニケーション力」

講 師:齋藤 孝 氏(明治大学教授)

○パネルディスカッション「言葉の力と心とはぐくむ」

パネリスト:肥田美代子 氏(文字・活字文化推進機構理事長) 他



### 「新年百人一首かるた大会」!

「むらさめ〜!」「ハイ!」。1月31日(日)、毎年恒例の「百人一首かるた大会」(主催:市川子どもの本の会)が、メディアパーク3Fで行われました。今年で27回目を数えるこの大会に、小・中学生約130名が参加し、楽しく腕前を競いました。「毎年継続参加する子、兄弟姉妹での参加を楽しんでいる子もいる。また、他校の子と友達になり、対戦を心待ちにしている子もいる。なかには、「1年間百人一首デー」で、かるた会を楽しみに待っている子もいるとの話も聞く。子どもたちもよく覚えてきており、その覚えの早さには目を見張る。今後も大事にしたい活動である。」  
(市川子どもの本の会 30年記念誌『あゆみ』より抜粋)



### <お願い>

年度末を迎え、次の3点の提出をお願いします。(各小・中学校対象)

①「学校図書館年間利用計画(平成21年度実施分)」

②「市川市学校図書館チェックリスト」

③「学校図書館実態調査」

※ 提出方法・提出期限などの詳細については、後日送付します各学校長様宛の依頼文書でご確認ください。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター内)

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4 TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352

<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

